

平成26年度第2回国立大学法人宮崎大学役員会議事要旨

日 時 平成26年5月22日(木) 15:05～15:35
場 所 宮崎大学事務局大会議室(事務局棟4階)
委 員 菅沼学長、原田理事、岩本理事、吉原理事、増田理事、日野理事
オブザーバ 松下副学長、横田副学長、堀井副学長、伊丹副学長、伊達副学長、土持監事、
肥田木監事
列席者 土山企画総務部長、能住財務部長、森山施設環境部長、黒原学生支援部長、
瀬戸山研究国際部長、上村情報図書部長、龍元総務課長、風間企画評価課長、
下川人事課長、馬奈木財務課長、榮留教育文化学部事務課長、原工学部事務課長、
道鬼農学部事務課長 他

議事要旨の確認

【資料1】により、平成26年度第1回役員会議事要旨(案)の確認があり、原案どおり承認された。

報告事項

1. 国立大学法人の機能強化等に関する意見交換について【資料2】
教育研究評議会で報告された事項であるため、本会議での詳細な報告については省略されたが、学長から、本学の機能強化等に向けた改革構想の中で、教育文化学部新課程の見直しについては、文部科学省の意見等を踏まえ今後の方向性を検討したい旨の発言があった。
2. 平成26年度スーパーグローバル大学創成支援について
学長から、事業概要等について説明があり、大学改革及び畜産関係を軸とした国際展開の実績等を踏まえ、向こう10年間の全学におけるグローバル化構想等を検討の上、タイプB(グローバル化牽引型)への申請を予定している旨の報告があった。
3. 学校教育法及び国立大学法人法の一部改正について【資料3】
教育研究評議会で報告された事項であるため、本会議での報告については省略された。
4. 平成26年度法令遵守の推進の取組計画について
企画総務部長から【資料4】により、「国立大学法人宮崎大学における法令遵守の推進のための方策」(平成24年2月23日学長決定)に基づき、平成26年度の取組計画の報告があった。併せて、取組計画に関する実施状況について、10月頃に中間報告、年度末に最終報告を行う予定である旨の報告があった。
5. 平成25年度卒業(修了)者の就職結果について【資料5】
教育研究評議会で報告された事項であるため、本会議での報告については省略された。
6. 国立大学協会九州地区支部会議等について【資料6】
教育研究評議会で報告された事項であるため、本会議での詳細な報告については省略されたが、学長から、独立行政法人通則法の改正に伴う国立大学法人法の一部改正の対応として、第3期中期目標期間から暫定評価が復活されることとなり、評価結果については、次期中期目標等へ反映される旨の発言があった。
7. 年俸制について
学長から【資料7】により、年俸制導入等に関する計画調書の作成にあたっての留意点について説明があり、次回の役員会(戦略会議)において、本学の年俸制導入の検討状況等を

提案するので、協議願いたい旨の発言があった。引き続き、企画総務部長から、年俸制導入促進費の要点について補足説明があった。

次回の役員会について

学長から、次回の役員会（戦略会議）は6月5日（木）14時40分から、また、定例役員会は6月26日（木）15時から開催予定である旨の報告があった。